

平成24年4月25日

新潟市建設工事入札参加者 各位

都市政策部 技術管理センター 工事検査課

「工事成績評定」の改正について（お知らせ）

日頃、本市の建設行政にご協力いただきありがとうございます。

標記のことについて、「工事成績評定」に係る【工事成績採点表】を改正しましたのでお知らせします。

なお、考査項目の詳細については、近々工事検査課のホームページに掲載予定です。

問合せ先

都市政策部 技術管理センター

工事検査課

直通 025-226-2229

「工事成績評定」の改正概要

平成24年4月
技術管理センター
工事検査課

1. 改正の目的

新潟市では、請負工事の適正な施工の確保と技術水準の向上、並びに請負業者の適正な選定及び指導育成に資すること目的として工事成績評定を実施してきました。

近年、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の施行や総合評価入札方式の導入などにより、成績評定は品質確保や技術力評価の一要素となり、発注者・受注者双方にとって重要性が高まってきています。このような状況に対応するため、これまで以上にきめ細やかな評価を行うことにより、工事間の技術力の差を明確に評価できる成績評定として改正するものです。

2. 主な改正内容

(1) 評価段階の細分化

これまでの段階評価は、一段階評価が異なることによる評定点の差異が大きく、特定の段階の評価に偏る傾向があったため、評価段階を細分化し、よりきめ細やかな評価を行えるように変更しました。

- ア 監督員の「施工体制一般」及び「施工管理」の評価項目を4段階から5段階評価としました。（監督員は全て5段階評価となりました。）
- イ 担当係長等の「社会性等」の評価項目を3段階から5段階評価としました。
- ウ 検査職員の「出来形」及び「品質」の評価項目を5段階から7段階評価としました。

(2) 評点配分の見直し

出来形・品質をより重視するため、一部の考査項目の配点について増減を行いました。

- ア 「施工状況」の評価項目で監督員の配点を増やし、担当係長等の配点を減らしました。
- イ 「出来形及び出来ばえ」の評価項目で監督員の配点を増やしました。

(3) 「高度技術」から「工事特性」に名称の変更

市街地での工事や、期間の長い工事等は安全の確保や各種調整等について困難であることが想定されるので、その履行が的確に行われた場合に、より積極的に評価することとしました。

※担当係長等の評価項目として、新規に追加したもので、国の基準を参考としました。

- ア 施工困難等の工事特性への対応が図られた工事を評価します。
- イ より広い視野からの評価とするため、評価者を監督員から担当係長等へ変更しました。

(4) 技術提案履行の確認

総合評価方式が普及していることから、技術提案等の履行状況を担当係長等が「法令遵守等」の項目で評価するよう明記しました。

(5) 新技術等活用への加点評価

「NETIS」及び「Made in 新潟」などの新技術等を採用した場合、「創意工夫」の新技術活用の項目で加点を行うことが出来るようになりました。

(6) 検査職員の採点欄に(中間等)の項目を追加

- ア 工事途中の施工品質確保のため、中間技術検査等を実施していますが、今後の中間技術検査等における評価の実施に向け、今回検査職員欄に「検査職員(中間等)」を追加しました。
- イ なお、「検査職員(中間等)」の評定は当分の間行わないものとします。

3. 適用時期

平成24年4月以降の工事検査から適用します。

工事成績採点表

平成 年 月 日 作成

所属名

工事番号	第 号	工 事 名	契約金額(最終)																円																
請負者名	工 期		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日																完成年月日		平成 年 月 日														
考査項目		監 督 員					担 当 係 長 等					検 査 職 員 (中 間 等)					検 査 職 員 (完 成)																		
		職・氏名					職・氏名					職・氏名					職・氏名																		
項 目	細 別	a	b	c	d	e	採点	a	a'	b	b'	c	d	e	採点	a	a'	b	b'	c	d	e	採点	a	a'	b	b'	c	d	e	採点				
1. 施工体制	I 施工体制一般	1.0	0.5	0	-5.0	-10.0																													
	II 配置技術者	3.0	1.5	0	-5.0	-10.0																													
2. 施工状況	I 施工管理	4.0	2.0	0	-5.0	-10.0									5.0		2.5		0	-7.5	-15.0		5.0		2.5		0	-7.5	-15.0						
	II 工程管理	4.0	2.0	0	-5.0	-10.0		2.0		1.0		0	-7.5	-15.0																					
	III 安全対策	5.0	2.5	0	-5.0	-10.0		3.0		1.5		0	-7.5	-15.0																					
	IV 対外関係	2.0	1.0	0	-2.5	-5.0																													
3. 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形	4.0	2.0	0	-2.5	-5.0									10.0	7.5	5.0	2.5	0	-10.0	-20.0		10.0	7.5	5.0	2.5	0	-10.0	-20.0						
	II 品質	5.0	2.5	0	-2.5	-5.0									15.0	12.0	7.5	4.0	0	-12.5	-25.0		15.0	12.0	7.5	4.0	0	-12.5	-25.0						
	III 出来ばえ														5.0		2.5		0	-5.0			5.0		2.5		0	-5.0							
4. 工事特性	I 施工条件等への対応(※2)						(20 ~ 0)					0																							
5. 創意工夫	I 創意工夫(※3)	(7 ~ 0)		0																															
6. 社会性等	I 地域への貢献等(※4)						10.0	7.5	5.0	2.5	0																								
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		点					点					点					点																		
評定点(65±加減点合計)(※1)		① 点					② 点					③ 点					④ 点																		
評定点計(※5)		点					(① 点 × 0.4 + ② 点 × 0.2 + (③ 点 × 0.4 ×) + (④ 点 × 0.4 × 1.0) =					点)																							
7. 法令遵守等(※6)		点																																	
評定点合計(※7)		点					(評定点計 点 - 7.法令遵守等 点 =					点)																							
所 見 (※8)		監督員					担当係長等					検査職員																							

- ※1 65点+加減点合計(1+2+3+4+5+6)とする。
各評定点(①~④)は小数第1位まで記入する。
- ※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。
評価に際しては、「監督員」からの報告を受けて「担当係長等」が評価するものとする。
- ※3 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があった場合に評価する項目である。
- ※4 社会性等の評価では地域への貢献等の観点から、加點評価のみとする。
- ※5 中間検査等があった場合：配点比率が0.5:0.5の場合の例 (① 点 × 0.4 + ② 点 × 0.2 + ③ 点 × 0.4 × 0.5 + ④ 点 × 0.4 × 0.5) = 点
ただし、③中間検査等が2回以上の場合は平均値とする。
- ※6 法令遵守等は減点評価のみとし、「担当係長等」が行う。
- ※7 評定点合計は、四捨五入により整数とする。
- ※8 所見欄には評定結果の概要を記載する。
- ※9 各考査項目ごとの採点は、別紙「考査項目別運用表」によるものとする。

技術管理センター決裁		
所 長	課 長	検 査 員

細目別評定点採点表

配点比率 中間 0.0 完成 1.0 中間検査を行ったときは中間検査の配点比率を1未満で入力

項目	細別	①監督員	②担当係長等	③検査職員(中間)	④検査職員(完成)	細目別評定点	得点割合
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<input type="text"/> × 0.4 + 2.9 = 点				3.3点	%
	II. 配置技術者	<input type="text"/> × 0.4 + 2.9 = 点				4.1点	%
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="text"/> × 0.4 + 2.9 = 点		(<input type="text"/> × 0.4 + 6.5) × 0 = 点	(<input type="text"/> × 0.4 + 6.5) × 1 = 点	13.0点	%
	II. 工程管理	<input type="text"/> × 0.4 + 2.9 = 点	<input type="text"/> × 0.2 + 3.2 = 点			8.1点	%
	III. 安全対策	<input type="text"/> × 0.4 + 2.9 = 点	<input type="text"/> × 0.2 + 3.3 = 点			8.8点	%
	IV. 対外関係	<input type="text"/> × 0.4 + 2.9 = 点				3.7点	%
	3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="text"/> × 0.4 + 2.8 = 点		(<input type="text"/> × 0.4 + 6.5) × 0 = 点	(<input type="text"/> × 0.4 + 6.5) × 1 = 点	14.9点
	II. 品質	<input type="text"/> × 0.4 + 2.9 = 点		(<input type="text"/> × 0.4 + 6.5) × 0 = 点	(<input type="text"/> × 0.4 + 6.5) × 1 = 点	17.4点	%
	III. 出来ばえ			(<input type="text"/> × 0.4 + 6.5) × 0 = 点	(<input type="text"/> × 0.4 + 6.5) × 1 = 点	8.5点	%
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応		<input type="text"/> × 0.2 + 3.3 = 点			7.3点	%
5. 創意工夫	I. 創意工夫	<input type="text"/> × 0.4 + 2.9 = 点				5.7点	%
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		<input type="text"/> × 0.2 + 3.2 = 点			5.2点	%
7. 法令遵守等			<input type="text"/> × 1.0 = 点			点	
						100点	

※ 検査職員の得点で四捨五入の値は、検査職員(中間等)で調整する。

執行何番号 平 -

評定点合計